



一般社団法人
日本善行会

〒100-0006
東京都千代田区有楽町
2-10-1 東京交通会館内
TEL (03) 3212-6996
FAX (03) 3212-6998
URL: http://www.zenkoukai.or.jp
メール: info@zenkoukai.or.jp

毎月1日発行
編集発行人 相澤 克也

善行は、社会を
照らすともしび。

未来を担う若者たちに思うこと

一般社団法人 日本善行会 副会長 山下 純雲子



日々、善行活動の推進に尽力いただいております。会員の皆様にはこの機会を借りて感謝の意を表したいと思っております。

最近ブロック総会や支部総会に参加させて頂く機会に恵まれております。高齢の善行会員の皆様が大変な苦勞と思われ、活動を生活の中の普通の出来事と捉えて、楽しく活動していらつしゃる様子を伺い、生き方のお手本を拝見している様で感動致します。

この方達の幼い頃の周りの大人たちはきつとこのお手本が当たり前の時代であったのかもしれない。人として大切なことと忘れてはならない事、恥ずかしい事、正しく生きることなどを優しく、厳しくおおらかに教え諭して、おおらかに教える時代が見守られて楽しい子供時代があったのかもしれない。

昨今の殺伐とした親子関係、人間関係、無責任行動を起因とする信じ難いニュースを目にする度にこの先日本の行く末を案ずる思いが募ります。

激しい時の流れと戦い自分の事で精一杯の大人達に囲まれてマニユアル通りに完璧な子育てを指す大人達や子供のまま親になってしまった大人達に見守られて育つ現代の子供達の未来はどんな風になって行くのか想像もできません。

データ分析から作られたマニユアルが基準となつてAIが評価する環境の中で人としての「心」は育つのでしょうか？

意外と「人間」は適応性に優れていて、それ程心配することも無いのかも知れませんが、「人の心」は「人の心」とのコミュニケーションによって、泣いて笑って怒って少いづつ時間をかけて育っていくものだと信じている古い人間には理解を超えたものを受け入れなくてはならない不安が残ります。

※本会は善行精神の普及と善行の実践を通して明るい住みよい社会環境づくりにつとめております。会員会費と個人・企業・地方公共団体からの賛助金により運営されております。広く会員を募集しております。

ふる里自慢

大阪府吹田市支部

○北大阪健康医療都市(健都)がいよいよ始動します

吹田市ではJR岸辺駅前広がる、東洋一を誇った旧国鉄吹田操車場跡地に、医療関連企業や研究機関を誘致・集積して、国際級の複合医療拠点を形成した、北大阪健康医療都市(健都)が誕生しました。平成三十年十二月には吹田市民病院が、令和元年七月には国立循環器病研究センター(国循)の移転が実現したことで、「世界に誇れる医療のまち吹田」に向けて、ますます期待が高まっています。

健都の西側の健都レールサイド公園には、①複



合遊具が配置され多目的に利用可能な土の広場②周辺住民の避難所にもなる防災機能を備えた緑の広場③国循や市民病院の協力・監修による多種多様な健康遊具を設置する健康増進広場の三つのゾーンが設けられた。我が国トップクラスの予防医療が実践できる公園となっております。

このように吹田市は、長寿命化の時代、健康で長生きについて考え、実践できる、世界が目指す自慢のまちです。

吹田市支部は創立十周年を迎えます

大阪府吹田市支部は、受賞者有志三名の声掛けにより平成十九年に吹田市内で活動する受賞者が集まり、平成二十年には準備会として結集し、平成二十一年六月に大阪府吹田市支部として正式に発足し、今年度創立十周年を迎えることとなりました。発足以降、吹田市



内で活動される方々を推薦して三十四名が表彰され、大阪府支部時代からの表彰者も加えて四十八名の吹田市在住受賞者が在籍しています。

現在、令和元年十二月に万国博覧会記念公園にあるホテルにおいて、創立十周年記念事業の実施に向けて、実行委員会を組織して準備を進めていくところですが、まだまだ歴史が浅い支部ですが、善行者の発掘に努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

支部だより

群馬県北毛支部

青色防犯パトロール車の出発式及び防犯用チラシ配布の活動について

去る六月十四日(金)、渋川警察署長及び渋川市長の要請を受け、渋川警察署において行われた青色防犯パトロール車の出発式に参加し、その後、大型スーパーへ移動し、防犯用チラシの配布による防犯活動を行いました。

この防犯活動には、島村弘子支部長以下二十一人の会員が参加し、総勢

約六十人によって実施されました。青色防犯パトロール車の出発式は、小林渋川警察署長から先月五月に川崎市で起きた無差別殺傷事件を振り返って、「市では、行政と住民とで連携した防犯づくりに努めた」とあいさつがあり、渋川地区地域安全活動推進協議会の佐藤副会長が「パトロールに出発します」と高らかに宣誓しました。そして、犯罪抑止への決意を新たにし、地域の安全のため、十二台の青色防犯パトロール車に分乗して青い回転灯を光らせながら、住民に注意喚起してパトロールを実施しました。



その後、大型スーパー二カ所に移動し、高木渋川市長から「防犯団体のみなさんの活動により、この様な防犯活動が強力に推進でき

大分県大分支部

令和元年「春の全国交通安全運動」に参加

春の全国交通安全運動が令和元年五月十一日から二十九日までの十日間実施された。当支部も予定通りに参加しました。



回も会員の船瀬清子さん手作りの「折り鶴、紙風船、爪楊枝」のセットが提供され、春の交通安全運動のチラシを添えて配りました。二百七十部用意した配布物も約三十分で無くなりました。参加者総勢十八名でしたが、欠席された数名の方から「欠席」の連絡を頂きました。今年が高齢者の重大事故が多発しており関心の高さを感ずりました。